

## 2016 年度第 3 回日本バレーボール学会理事会 議事録

1. 日時：2016 年 11 月 5 日（土）13：00～15：30
2. 場所：慶應義塾大学日吉キャンパス スポーツ棟（体育研究所）3 階 会議室
3. 出席者：河合学会長，黒川貞生副会長，石手靖理事長，廣紀江各監事，内田和寿，小林海，高根信吾，田中博史，布村忠弘，湯澤芳貴，横矢勇一各理事  
出席：11 名 欠席：19 名（内無連絡 3 名） 委任状：16 名
4. 挨拶：河合会長より挨拶があった。その後，河合会長の司会進行で議事にはいった。
5. 報告：
  - ①第 21 回大会決算報告（実行委員長）
    - ・黒川第 21 回大会実行委員長より 21 回大会決算報告について概要報告があり，次回理事会までに監査を終了し報告する旨確認があった。
  - ②2016 バレーボールミーティング報告（実行委員長）
    - ・内田 2016 バレーボールミーティング実行委員長より資料（資料 1）に基づき報告があった。次いで廣監事より適正に処理されている旨の監査報告があった。
  - ③次年度研究補助費募集・審査日程確認（企画委員会）
    - ・企画委員が欠席のため代理で高根事務局長より，2017 年度研究補助費募集について報告があり，次いで審査日程の確認があった。

<確認事項>

    - ・2017 年 1 月 6 日募集締め切りの後，次回理事会（1 月予定）で審査委員会を設置し，3 月に予定されている大会時の理事会で審査結果の報告。
  - ④査読規程について（持ち回り会議結果報告）（総務委員会）
    - ・高根事務局長より，先般行われた持ち回り会議による査読規定について，経緯と結果報告があった。
  - ⑤各委員会関係
    - （1）編集委員会
      - ・横矢編集委員より，機関誌への投稿論文について，5 編の投稿があり，すべて査読中であると報告があった。また，現在査読中の論文について，掲載可否の判断に関する相談があり，一部変更することにより掲載可とすることとした。
      - ・ニューズレターの発刊について，現在校正中であり，今月末までには発刊予定であると報告があった。
    - （2）企画委員会
      - ・特になし
    - （3）渉外委員会
      - ・特になし
    - （4）総務委員会
      - ・高根事務局長より，会費の引き落とし業者の選定中であるとの報告があった。

・高根事務局長より、学会予算の年次推移について資料（資料2）に基づき、2018年度で赤字に転じる試算があると報告があった。この現状を踏まえて、広告協賛金を得る努力を引き続き行い、新たな収益事業について検討していくことが確認された。

#### 6. 議題：

##### ①第22回大会準備進捗状況について（実行委員長）

・黒川副会長より、資料（資料3）に基づき説明があり、種々確認があった。

##### <確認事項>

- ・ポスターセッションの時間を長めにとってほしい
- ・JVAとの共催（指導普及）を検討する
- ・フォーラムをやらない方向で検討する
- ・内容をホームページに早急に掲載する

##### ②2017バレーボールミーティング開催について（企画委員会）

・布村実行委員長より、資料（資料4）に基づき説明があり、種々確認があった。

##### <確認事項>

- ・日程について2017年7月29日（土）
- ・理事会の日程については検討（メール審議の可能性もあり）
- ・テーマの表現を再検討する

##### ③「バレーボールクロニクル」出版について（会長）

・河合会長より、バレーボールクロニクル編集の進捗状況について、本年度内の出版が可能な状態にあると報告があった。さらに河合会長より、石手理事長を中心に25周年記念の企画を計画するよう依頼があった。

##### ④コーチングバレーボール（基礎編）作成について（会長）

・河合会長より、コーチングバレーボール（基礎編）編集の進捗状況について、2017年1月に出版が決定したとの報告があった。

##### ⑤支部制導入（研究大会及びミーティング開催地選考利用など）について（企画委員会）

・黒川副会長より、資料（資料5）に基づき説明があり、継続審議事項となった。

##### ⑥バレーボール研究「J-STAGE」への登録について

・高根事務局長より、経緯について報告があり、了承された。

7. 挨拶：石手理事長より熱心な討議への謝辞が述べられ議事を終了した。

\*次回予定：

次回開催予定：2017年1月9日（祝）13：00～

於：慶應義塾大学日吉キャンパス